

第1学年通信 Breakthrough

~今しかできない青春を~



第11号

弘前中央高等学校 第1学年
令和7年1月31日(金)発行
BLEND・HPでもご覧いただけます

振り返り

高校入試の話題が地元紙の紙面に掲載されると、何となく春を意識するのは職業柄でしょうか。高校3年生は大学入学共通テストの自己採点を終え2月末の個別学力試験(通称二次試験)対策へとシフトしています。これも新しい春へのステップ。私たち1学年も中3生の気配を背後に感じながら、少しずつ2学年へ向けた心の準備、「振り返り」のタイミングを迎えます。

さて、1学年は

- 修(勉強しよう)：しっかり勉強して、自分の将来の積極的な選択肢を増やそう。勉強とは欲しい未来を手に入れる手段である。
- 養(品性、世の中に出ても通用する考え方、マナーを身に付けよう)：個性を尊重し、お互いに居心地のいい場所を作ろう。
- 考動(自分でよく考えて、判断し、行動に移そう)：直面する課題に対して、解決策を自分で考え、目標を立て、計画を実行する
という思考習慣を身に付けよう。探究活動を大いに活用しよう。



という方針のもと、学年スローガン“Breakthrough”を掲げてこれまで学校生活を送ってきました。「振り返り」とは、自分が目標達成のために行ったことを理解して整理し、次の行動につなげるための対策や改善点を導き出す行為を指します。その際、出来事や結果を思い出すだけでなく、体験や取り組みの意味を理解するようにします。そして、同じような状況に出会った時に今までよりも最適な対応ができることが大切です。自分自身について、学習について、友人関係について、部活動について…など振り返るポイントは様々です。2月上旬に、この1年間の取り組み、例えば、参加した体験活動・セミナー、学習会、地域イベント、取得した資格、部活動で参加した大会やその戦績などを振り返り、まとめる時間を設ける予定です。

2025年 2月行事予定(1学年関係)

- 2月 6日(木) ⑤～⑦「過程を重視する探究活動」中間発表会
10日(月) 第4回定期テスト
11日(火) 建国記念の日
12日(水) 第4回定期テスト
13日(木) 第4回定期テスト
14日(金) 第4回定期テスト
17日(月) 月①～⑥の授業+火⑦卒業式歌練習
18日(火) ①～⑥の授業
20日(木) ⑦SakuraTime
21日(金) スキー教室
23日(日) 天皇誕生日
24日(月) 振替休日
25日(火)(月)の授業
26日(水)(金)の授業
27日(木)(火)の授業 ⑦卒業式歌練習
28日(金) 卒業式予行



「過程を重視する探究活動」中間発表会

今年度のSakuraTimeで実施した活動について、生徒一人ひとりが自分の活動を振り返りながら発表し、深い学びにつなげることを目的に発表会を行います。保護者の皆様にもお時間の許す限りぜひ御参観いただきたい、先日案内を配布し、BLENDでも配信いたしました。お子様が発表する時間帯(一人あたり10分)も添付しておりますので、参考にしてください。また、発表後の質疑応答にも参加していただけると生徒たちの成長につながりますので是非お願いします。



リハーサルの様子

◆◆◆◆◆ スキー教室 ◆◆◆◆◆

●期日 令和7年2月21日(金)

●場所 青森スプリング・スキーリゾート(鰺ヶ沢町)

1学年最後の校外学習となります。1月21日に要項を配信、配布しましたが、下記のように経費が必要になります。

リフト代 3,000円(全員)

スキーレンタル代 3,000円(希望者)

ウェアレンタル代 1,600円(希望者)



事前に希望を聞いておりますので、申し込み内容に応じて御準備ください。

◎集金期間 2月12日(水)～2月14日(金)◎

入賞

吹奏楽部

アンサンブルコンテスト青森県大会

金賞 フルート三重奏(本校初 東北大会出場)

11HR 工藤 心李 12HR 斎藤 久歌 14HR 金澤 美結

銀賞 木管五重奏

12HR 加藤 楓花 13HR 海老名 実樹 13HR 鈴木 李恋 13HR 清藤 麻央

13HR 堤 葦葉

◆◆◆◆◆ 諸費について ◆◆◆◆◆
令和6年度の学年諸費として、3年間使用する「情報」デジタル教材費2,750円を徴収しましたが、今年度、県の補助費で購入することができました。本来であれば返金すべきですが、このまま次年度の諸費として繰り上げたいと考え、昨年12月13日のPTA役員会でその旨お諮りしましたところ、快く御了承いただきましたので、この場を借りて御報告します。